

2020年度 第3回組織委員会 議事録

【日 時】 2020年9月3日(木) 13:00 ~ 17:00

【会 場】 WEB会議

【出席者】 小俣副会長、中島委員長

北海道	松田	北東北	北上	南東北	大川	上信越	小井土
東関東	東	南関東	中村	東京	藤山	東海	松山
北陸	藤崎	近畿	是洞	阪神	辻本	東中国	横田
西中国	河島	四国	高本	九州北	沖田	九州南	川口

【事務局】 小見常務、工藤部長 【議事録】 事務局

【委員会の要旨(確認、決定したこと)】

1. 「ニューノーマル」に向け、WEB活用(会議、セミナー、等)に慣れ、行動に移す。
2. オンラインを活用し、地域間のバラツキを無くす。
3. 好事例の収集、BCP策定、外への情報発信、等を通じて、仲間づくりを進める。

議 事

1. 小俣副会長 挨拶

新型コロナについて第二波が来たが、少し落ち着いてきた。こうした状況が繰り返すことが予想され、これが「ニューノーマル」という状況。いかにこれを通常ととらえて、社業ならびに代協活動に取り組んでいくかが重要。3月末の「専業代理店組織率」は「50.2%」であり、残りの専業代理店は未加入。新型コロナの状況下だからこそ、情報を求めている代理店は多数いると考えられ、我々が手を差し伸べて仲間になってもらうことに取り組んでもらいたい。

2. 中島委員長 挨拶

昨日、台風が九州を通過し、週末も今までに無い強さの台風の上陸が予想されている。週明けからお客様対応を行う必要があるため、大阪、千葉等の前例を参考に、社員と情報共有を進め、危機管理をしっかり行っていきたい。組織委員会としては、ブロックの横串を通して、各代協の核となることが必要。本日の委員会で学んだことを、各ブロックで各都道府県のメンバーに落としこんでもらいたい。

3. 日本代協情報提供

「各代協の入会目標ガイドライン」、「仲間づくり推進7月末実績」、「2019年度損害保険代理店統計(損保協会)」、「災害時の悪質業者対応」、「損保協会防災ツール」、「日本代協アカデミー更新手続きと新規登録推進」、等について説明。

4. 各ブロックからの報告（近況報告・諮問事項報告）

<北海道>

縮小規模で「旗の波による交通安全啓蒙活動」を開催（釧路支部）、WEB支部例会・先行事例ノウハウの伝播、札幌支部オンラインセミナーへの全道会員参加

<北東北>

感染対策を行った上での納涼会実施、支部例会一部開催

<南東北>

「新型コロナウイルス感染症対策セミナー」を開催、損保会にて各保険会社へ仲間づくり協力要請を実施、わかりやすく活動できる組織図の作成

<上信越>

県会長とともに各保険会社支社長を訪問、仲間づくり活動への協力依頼（未加入代理店の紹介を依頼）、代理店賠償ムービーの活用

<東関東>

感染が少ない地域におけるリアル支部例会の実施、ハイブリッド（リアル+WEB）会議の活用、支部例会のYouTube 期限付き配信、保険会社訪問・資料配布の実施、昨年度同時期より仲間づくりの進捗は良い

<南関東>

河川清掃の実施、「新入会員オリエンテーション」をリアルで実施、各保険会社に代協未加入代理店のピックアップを依頼、代理店賠償ムービーの各支部活用推進

<東京>

公開講座をYouTube にて作成中（各保険会社にもチラシを配布予定）、Webex・Zoom を代協事務局に配備し使用フローを作成（各支部、委員会にレンタル、セミナーにも活用）、東京代協ニュースで「テレワーク特集」を組み3店のモデルケースを紹介

<東海>

感染症BCPセミナー開催（リモート）、有料Zoom 加入、支部会開催ガイドライン策定（WEB支部会開催）、仲間づくりパンフレットの作成

<北陸>

損保協会とともに損保代理店向けWEBセミナーを開催、福井代協が「仲間づくり入会年間目標」を達成

<近畿>

「災害ボランティアにタオルを届ける活動」を行い2,000枚調達、地震保険キャンペーンで代協会長が地域FM局に出演、有料Zoom アカウントを委員会・支部会でスケジュール調整しながら活用

<阪神>

Zoom の最大限活用（会議、オンラインセミナー）、「日本代協アカデミーを知っていたく」WEBセミナーを9月18日に開催（ブロック主催）

<東中国>

保険会社に代協会員名簿を渡して未加入代理店の加入促進を依頼、「組織・総務会合同委員会」を開催し会費改定の検証を実施中（収益分岐点の検証、他代協の情報把握）

<西中国>

支部長の組織委員会メンバー化、チャリティゴルフコンペ開催、支部長・組織委員同行による新入会員訪問

<四国>

一般会員を増やす活動を実施（代理店数が減少しているため）、理事会を減らして支部会を増やす（新しい会員の吸い上げ）

<九州北>

ブロックで有料 Zoom アカウントを取得（各県、各支部で活用）、ブロック主催による4県合同WEBセミナーの企画、生保会社業務連絡会で仲間づくりを要請（生保メイン代理店がターゲット）

<九州南>

各種会議（ブロック、委員会、支部）における Zoom の活用、リアル会議における感染対策の徹底（消毒、広い会議室）、会議の中止・延期はほとんど発生していない

5. 「BCP策定」勉強会（日本代協アドバイザー代理店経営相談室長 粕谷智 講師）
「地震10秒診断」の活用、「BCP診断チェックシート」による現状把握、「BCPシート」記載のポイント、「ハザードマップ」確認事例・ポータルサイト、等について具体的事例で勉強会を実施。

<地震10秒診断QRコード>



6. 代理店賠償（高額補償プラン）

高額補償プランの詳細は日本代協ホームページに掲載。

<https://www.nihondaikyo.or.jp/agency04-02#04-02-06>

支払限度額は3億円（1損害賠償、保険期間中共通）だが、免責金額はエクセス方式で100万円。基本補償プランとの重複契約はできない。他の保険会社との重複契約がある場合も、免責金額100万円は適用される。

7. 「会員資格と会費モデル」の検証と推進

「会員資格・会費の考え方」については、日本代協ホームページの「書庫」に掲載。今後、少人数代理店は減少していくので、会員資格や会費の見直しを検討する場合は、本冊子を参考に取り組む。

8. 仲間づくり推進および代協活性化

仲間づくりや組織活性化のためには、様々な工夫が必要。好事例を取り入れて、活動に生かしていく。

【好事例】

- ・札幌支部オンラインセミナーを全道に開放。今回は会員限定で実施したが、次回は非会員も誘って仲間づくりにつなげる計画(まずは会員限定でノウハウを習得した)
- ・非会員が参加するセミナーは、アンケートの取り方がポイント。「Google フォーム」を利用すると、効率的にアンケートを実施できる(東京)
- ・オンラインセミナーはチラシを作成して、申込用のQRコードを掲載(阪神)
- ・ブロック主催(経費=ブロック対策費)で「4県合同オンラインセミナー」を実施。スタッフ数が多い県代協が少ない県代協をカバーすることによって、代協間のバラツキを無くすことができる(九州北)

9. 小俣副会長 挨拶

取得した情報を行動に移す。行動して初めて人は変わる。同時に、外への発信を積極的に。入りやすいオープンな代協を目指してほしい。組織委員は強いリーダーシップを求められるので、新型コロナの状況下、いろいろな工夫をしながら活動してもらいたい。

10. 中島委員長 挨拶

「コロナの時期だからこそできること」を、みんなで考える。営業上も同じ。保険代理業は、比較的あとになってから影響を受ける業種。最小限に抑えるには動くしかない。WEBでやるのか違う方法があるのか模索。ひとつ言えることは、「楽しい、おもしろい」ところにしか人は集まらないので、その形をみんなで考えて行きたい。そうすれば、どの地域でも実施が可能になる。Direct等を活用して、情報共有を進めよう。

次回委員会開催日：2020年11月12日(木)13:00~17:00 WEB会議

以上